

I 調査概要

1 調査の目的

入曽地域交流センターの利用者を対象にアンケート調査を実施し、今後の施設運営及びサービスの充実を図ることを目的とする。

合わせて、新型コロナウイルス感染症の拡大により、施設が臨時休所となり、利用できなかった状況における利用者の活動実態等を調査することで、今後予想される再流行の発生時等に、利用者には有用な情報を提供することを目的とする。

2 調査の方法等

(1) 調査期間

令和2年10月1日（木）～令和2年10月31日（土）〔31日間〕

(2) 調査対象者

調査期間中、以下の配布先を対象者とする。

【配布先】

- ア. 入曽地域交流センター利用団体会員及び個人利用者
- イ. 会議等利用者（自治会・PTA・青少年育成地域会議の関係者等）
- ウ. 諸証明書交付申請者
- エ. オープンスペース（交流スペース・キッズルーム・図書コーナー等）利用者
- オ. 入曽地域交流センター及び入曽公民館が実施する各種事業の参加者

(3) 調査票配布方法等

職員の直接配布、または、窓口等への配架とする。

※窓口回収箱を設置して回収する。

(4) サンプル数

調査実施期間中（31日間）のアンケート回答件数

配布件数（件）	回答件数（件）	回答率（%）
1,638	1,344	82.1

(5) 集計機関

狭山市入曽地域交流センター

3 調査項目

- (1) 回答者の属性について
 - ア. 性別
 - イ. 住まい
 - ウ. 年齢〔年代〕
 - エ. 利用目的
- (2) 施設や設備、職員の対応について
 - ア. 施設や設備について
 - イ. 施設の利用について
 - ウ. 職員の対応について
 - エ. 総合的な満足度について
- (3) オープンスペースの利用について（利用者のみ）
 - ア. 利用目的
 - イ. 利用時間
- (4) 新型コロナウイルス感染症の影響下での講座の実施について
- (5) 自由記入欄

※以下の項目は団体に所属している方のみ対象

- (6) 臨時休所時の活動及び交流について
- (7) 地域交流センターになったことによる活動の変化や影響について（旧入曽公民館を利用していた団体のみ対象）

4 報告書の見方

- (1) 回答者の属性並びに問1・問2の回答結果のグラフに示してある数字については、総サンプル数（1,344件）を分母とした構成比を表す。
- (2) 問3以降は、回答対象者が設問ごとに異なることから、設問ごとに回答数を算出した。回答結果のグラフに示してある数字については、各項目の回答数を分母とした構成比を示す。
- (3) 円グラフは設問に対する回答割合を、棒グラフは回答人数を表す。
- (4) 比率は百分比で表し、小数点第2位を四捨五入して算出した。このため、百分比の合計が100%とならないことがある。
- (5) 複数回答を可とする設問では、グラフの数値の合計は100%を超える場合がある。
- (6) 本文やグラフ・数表の選択肢の表記は、語句を簡略化している場合がある。

5 回答者の属性等

① 性別

区 分	回答者数 (人)	割合 (%)
男 性	479	35.6
女 性	853	63.5
無 回 答	12	0.9
計	1,344	100.0

② 年齢

区 分	回答者数 (人)	割合 (%)
10 歳代	52	3.9
20 歳代	63	4.7
30 歳代	68	5.1
40 歳代	125	9.3
50 歳代	151	11.2
60 歳代	265	19.7
70 歳代	455	33.9
80 歳以上	127	9.4
無回答	38	2.8
計	1,344	100